

横浜国際港都建設計画道路の変更（横浜市決定）

国際港都建設計画道路中 3・4・3号環状4号線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・4・3	環状4号線	金沢区六浦一丁目	青葉区鉄町	栄区上郷町 戸塚区原宿四丁目 泉区上飯田町 瀬谷区瀬谷町 緑区十日市場町 青葉区青葉台一丁目	約 36,550m	地表式	4車線	18m	京急本線と立体交差 京急逗子線と立体交差 JR根岸線と立体交差 JR横須賀線と立体交差 JR東海道本線と立体交差 JR東海道貨物線と立体交差 市営地下鉄1号線と立体交差 相鉄いずみ野線と立体交差 JR東海道新幹線と立体交差 相模鉄道本線と立体交差 JR横浜線と立体交差 東急田園都市線と立体交差 自動車専用道路と立体交差6箇所 幹線街路戸塚大船線と立体交差 幹線街路国道1号線と立体交差 幹線街路国道16号バイパス線と立体交差 幹線街路国道246号線と立体交差 幹線街路と平面交差28箇所	路線の幅員 11～31m
	車線の数の内訳		2車線			約 14,640m					
			4車線			約 21,910m					
	なお 支線1号線		瀬谷区北町	緑区長津田町		約 330m	地表式		15～18m		
	支線2号線		緑区長津田町	緑区長津田町		約 120m	地表式		12m		
その他		なお、緑区十日市場町地内に駅前広場を設ける。 なお、青葉区青葉台一丁目地内に駅前広場を設ける。									面積 約 8,700 m ² 面積 約 6,600 m ²

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

国際港都建設計画道路に 3・3・53号上川井瀬谷1号線ほか1路線を次のように追加する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・3・53	上川井瀬谷1号線	旭区上川井町	瀬谷区瀬谷町		約 2,600m	地表式	2車線	26m	幹線街路と平面交差3箇所	
	3・3・54	上川井瀬谷2号線	旭区上川井町	瀬谷区瀬谷町		約 1,160m	地表式	2車線	26m	幹線街路と平面交差2箇所	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

旧上瀬谷通信施設地区における土地利用転換に伴う交通需要に対応するため、地区内の 3・4・3号環状4号線の区域を変更するとともに、3・3・53号上川井瀬谷1号線及び3・3・54号上川井瀬谷2号線を追加します。

新旧対照表

新

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・4・3	環状4号線	金沢区六浦一丁目	青葉区鉄町	栄区上郷町 戸塚区原宿四丁目 泉区上飯田町 瀬谷区瀬谷町 緑区十日市場町 青葉区青葉台一丁目	約36,550m	地表式	4車線	18m	京急本線と立体交差 京急逗子線と立体交差 J R根岸線と立体交差 J R横須賀線と立体交差 J R東海道本線と立体交差 J R東海道貨物線と立体交差 市営地下鉄1号線と立体交差 相鉄いずみ野線と立体交差 J R東海道新幹線と立体交差 相模鉄道本線と立体交差 J R横浜線と立体交差 東急田園都市線と立体交差 自動車専用道路と立体交差6箇所 幹線街路戸塚大船線と立体交差 幹線街路国道1号線と立体交差 幹線街路国道16号バイパス線と立体交差 幹線街路国道246号線と立体交差 幹線街路と平面交差28箇所	路線の幅員11~31m
	車線の内訳		2車線			約14,640m					
			4車線			約21,910m					
	なお支線1号線		瀬谷区北町	緑区長津田町		約330m	地表式		15~18m		
支線2号線		緑区長津田町	緑区長津田町		約120m	地表式		12m			
その他	なお、 <u>緑区十日市場町</u> 地内に駅前広場を設ける。 <u>なお、青葉区青葉台一丁目</u> 地内に駅前広場を設ける。					面積 約8,700㎡ 面積 約6,600㎡					

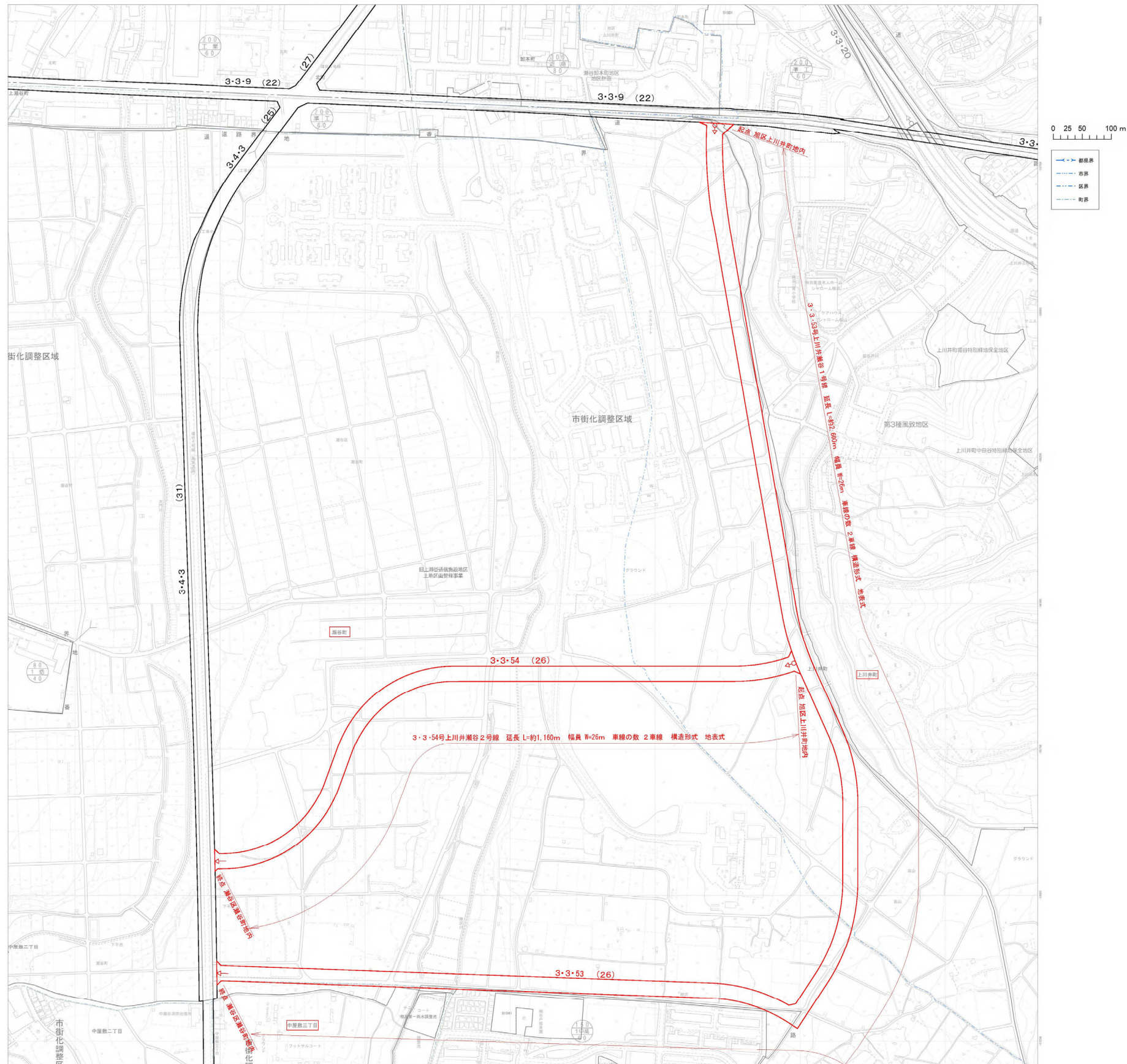
「区域及び構造は計画図表示のとおり」

旧

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・4・3	環状4号線	金沢区六浦一丁目	青葉区鉄町	栄区上郷町 戸塚区原宿四丁目 泉区上飯田町 瀬谷区瀬谷町 緑区十日市場町 青葉区青葉台一丁目	約36,550m	地表式	4車線	18m	京急本線と立体交差 京急逗子線と立体交差 J R根岸線と立体交差 J R東海道本線と立体交差 J R横須賀線と立体交差 相鉄いずみ野線と立体交差 J R東海道新幹線と立体交差 相鉄本線と立体交差 市営地下鉄1号線と立体交差 J R横浜線と立体交差 東急田園都市線と立体交差 自動車専用道路と立体交差6箇所 幹線街路戸塚大船線と立体交差 幹線街路国道1号線と立体交差 幹線街路国道16号バイパス線と立体交差 幹線街路国道246号線と立体交差 幹線街路と平面交差25箇所	路線の幅員11~27m
	車線の内訳		2車線			約14,640m					
			4車線			約21,910m					
	なお支線1号線		瀬谷区北町	緑区長津田町		約330m	地表式		15~18m		
支線2号線		緑区長津田町	緑区長津田町		約120m	地表式		12m			
その他	なお、 <u>十日市場区画整理地区</u> 内横浜線交差点に交通広場約8,700㎡を設ける。 <u>青葉区青葉台一丁目</u> 地内に面積約6,600㎡の駅前広場を設ける。										

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

議第1384号 横浜国際港都建設計画道路の変更
 3・3・53号上川井瀬谷1号線
 3・3・54号上川井瀬谷2号線



横浜国際港都建設計画道路の変更（横浜市決定）

国際港都建設計画道路中 3・3・9 号国道 16 号線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・9	国道 16 号線	金沢区六浦東一丁目 (横須賀市界)	瀬谷区五貫目町 (大和市界)	金沢区片吹	約 27,170m	地表式		22m	金沢シーサイドラインと立体交差 J R 根岸線と立体交差 J R 東海道本線と立体交差 J R 横須賀線と立体交差 相模鉄道本線と立体交差 J R 東海道貨物線と立体交差 相鉄・J R 直通線と立体交差 J R 東海道新幹線と立体交差 自動車専用道路と立体交差 4 箇所 幹線街路環状 2 号線と立体交差 幹線街路国道 246 号線と立体交差 幹線街路平面交差 19 箇所	路線の幅員 18~28m
					磯子区森二丁目						
車線の内訳			4 車線			約 2,390m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

旧上瀬谷通信施設地区における土地利用転換に伴う交通需要に対応するため、本路線の区域を変更します。

また、今回の変更に合わせて、一部区間の車線数を 4 車線と定めます。

新旧対照表

新

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・3・9	国道16号線	金沢区六浦東二丁目(横須賀市界)	瀬谷区五貫目町(大和市界)	金沢区片吹 磯子区森二丁目 西区南浅間町 保土ヶ谷区西谷町 旭区上川井町 瀬谷区北町	約27,170m	地表式		22m	金沢シーサイドラインと立体交差 J R 根岸線と立体交差 J R 東海道本線と立体交差 J R 横須賀線と立体交差 相模鉄道本線と立体交差 J R 東海道貨物線と立体交差 相鉄・J R 直通線と立体交差 J R 東海道新幹線と立体交差 自動車専用道路と立体交差4箇所 幹線街路環状2号線と立体交差 幹線街路国道246号線と立体交差 幹線街路平面交差19箇所	路線の幅員18~28m

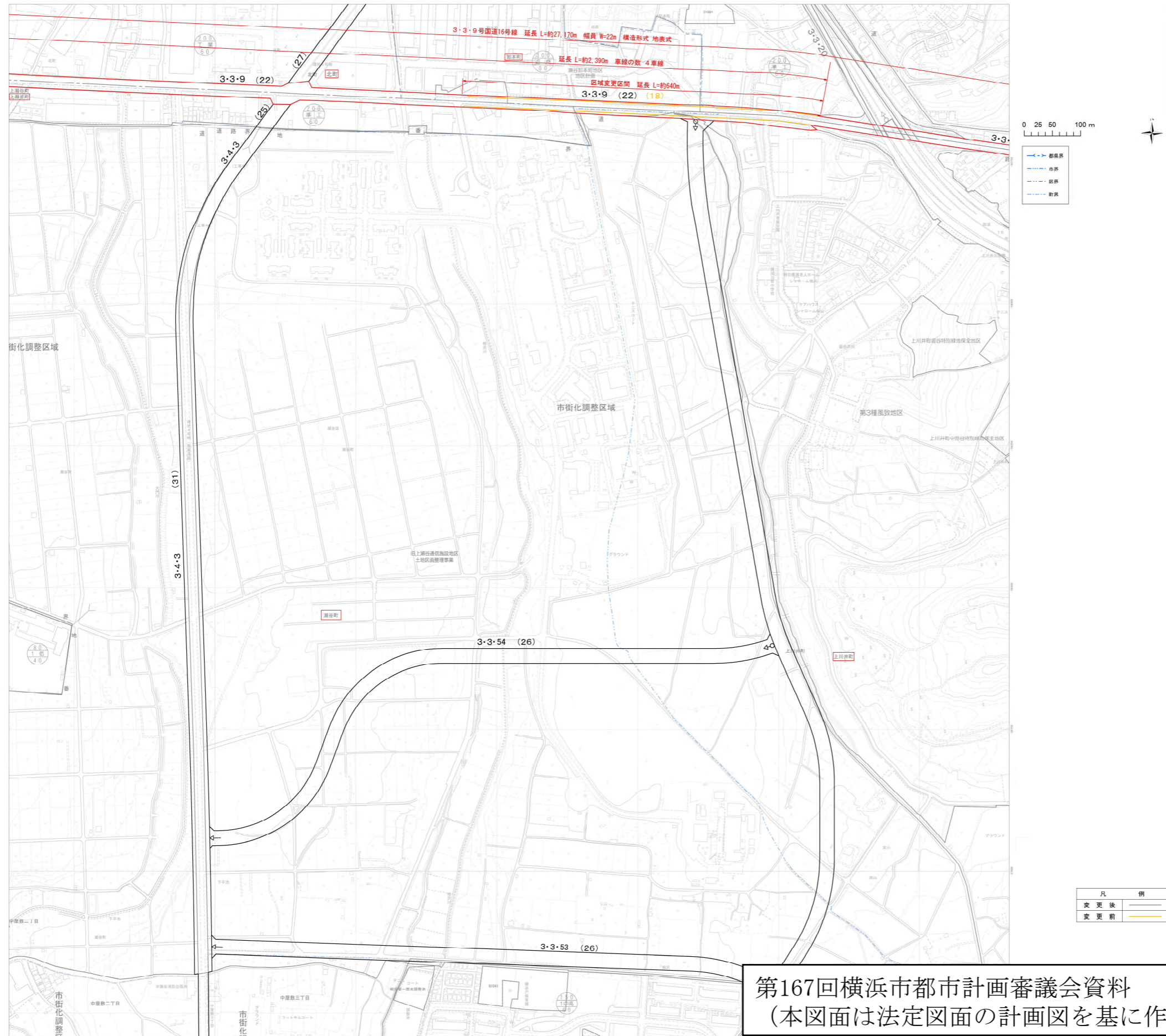
「区域及び構造は計画図表示のとおり」

旧

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・9	国道16号線	横浜市金沢区六浦町(横須賀市界)	横浜市瀬谷区五貫目町(大和市界)	横浜市金沢区片吹町 磯子区森二丁目 西区南浅間町 保土ヶ谷区西谷町 旭区上川井町 瀬谷区北町	約27,170m	地表式	22m		金沢シーサイドラインと立体交差 J R 東日本根岸線と立体交差 J R 東日本東海道本線と立体交差 相模鉄道線と立体交差 J R 貨物横浜新貨物線と立体交差 J R 東海東海道新幹線と立体交差 自動車専用道路と立体交差4箇所 幹線街路環状2号線と立体交差 幹線街路国道246号線と立体交差 幹線街路平面交差17箇所	路線の幅員

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

議第1385号 横浜国際港都建設計画道路の変更
 3・3・9号国道16号線



第167回横浜市都市計画審議会資料
 (本図面は法定図面の計画図を基に作成しております。)

